

土木森林環境委員会会議録

日時 令和6年2月29日(木) 開会時間 午前10時00分
閉会時間 午前11時41分

場所 委員会室棟 第4委員会室

委員出席者 委員長 長澤 健
副委員長 飯島 力男
委員 望月 勝 水岸富美男 渡辺 大喜 土橋 亨
白壁 賢一 佐野 弘仁 福井 太一

委員欠席者 なし

説明のため出席した者

林政部長 入倉 博文 林政部次長 信田 恭央
林政部技監 岸 功規 林政部参事 金丸 悟
森林政策課長 小澤 浩 森林整備課長 伊川 浩道
林業振興課長 堀内 直 県有林課長 末木 洋一
治山林道課長 山口 義隆

環境・エネルギー部長 関 尚史 環境・エネルギー部次長 雨宮 俊彦
環境・エネルギー政策課長 加藤 栄佐 大気水質保全課長 中川 直美
環境整備課長 守屋 英樹 自然共生推進課長 保坂 一郎

県土整備部長 椎葉 秀作 県土整備部理事 小島 一男
リニア推進監 伊良原 仁 県土整備部次長 古屋 登士匡
県土整備部技監 秋山 久 県土整備部技監 若尾 洋一
総括技術審査監 野沢 清次 県土整備総務課長 高橋 義徳
建設業対策室長 河合 秀樹 リニア整備推進室長 吉野 一郎
用地課長 佐原 淳仁 技術管理課長 殿岡 徳仁
道路整備課長 立川 学 高速道路推進課長 壺屋 嘉彦
道路管理課長 櫻田 学 治水課長 蛭原 秀典 下水道室長 金子 英人
砂防課長 内藤 浩史 都市計画課長 五味 勇樹
景観まちづくり室長 内藤 広 建築住宅課長 久保 正樹
住宅対策室長 武藤 勉 営繕課長 大澤 光彦

議題 (付託案件)

- 第53号 令和5年度山梨県一般会計補正予算(第9号)第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの、第2条繰越明許費の補正中土木森林環境委員会関係のもの及び第3条債務負担行為の補正中土木森林環境委員会関係のもの
- 第54号 令和5年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算(第5号)
- 第62号 令和5年度山梨県流域下水道事業会計補正予算(第3号)
- 第63号 契約締結の件
- 第64号 変更契約締結の件

審査の結果 付託案件について、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

会議の概要 まず、委員会の審査順序について、林政部、環境・エネルギー一部関係、県土整備部関係の順により行うこととし、午前10時から午前10時29分まで林政部、環境・エネルギー一部関係、休憩をはさみ、午前10時45分から午前11時41分まで県土整備部関係の審査を行った。

主な質疑等 林政部、環境・エネルギー一部関係

※第53号 令和5年度山梨県一般会計補正予算(第9号)第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの、第2条繰越明許費の補正中土木森林環境委員会関係のもの及び第3条債務負担行為の補正中土木森林環境委員会関係のもの

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

※第54号 令和5年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算(第5号)

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

主な質疑等 県土整備部関係

※第53号 令和5年度山梨県一般会計補正予算（第9号）第1条第2項歳出中土木森林環境委員会関係のもの、第2条繰越明許費の補正中土木森林環境委員会関係のもの及び第3条債務負担行為の補正中土木森林環境委員会関係のもの

質疑

（リニア中央新幹線用地取得事務受託事業費について）

福井委員 県土3ページ、リニア整備推進室のリニア中央新幹線用地取得事務受託事業費が9,900万円ほどの減額補正ですが、これは用地取得が遅れているということでしょうか。

吉野リニア整備推進室長 補正額9,936万7千円の内訳は大きく3つあります。

1つは、職員給与費、2つ目は不動産鑑定料、3つ目は用地交渉の業務再委託です。このうち用地交渉業務再委託については約9,100万円の減額になりますが、減額となった理由は、用地交渉に入るために必要となる、JR東海が行う用地測量、物件調査など、そうした事前準備が当初見込みより、時間を要した地区があったことなど、用地交渉計画の見直しを行ったことによるものです。

福井委員 リニアについては、当初の見込みよりも開通が大分遅れるのではないかと言われておりますが、用地の取得については、計画通り進んでいるという認識でよろしいですか。

吉野リニア整備推進室長 JR東海からは、特に現時点で遅れてるということは聞いておりません。県が行う用地交渉につきましては、JR東海が行う用地測量、物件調査などの事前準備が完了した後、成果調書を県で受領した後に、県が主体となって進めるという、役割分担になっております。JRが行う事前調査につきましては、多数の関係者との調整が必要になってきます。こうした調整に不測の日数を要してるとか、手続きに時間を要しているため減額を行うものです。JRでも、引き続き効率的に作業を進めるということです。

福井委員 今後もJR東海としっかり連携しながら遅滞なく進められるように、取り組んでいただきたいと思います。

（甲府中央スマートインターチェンジ（仮称）用地事務受託事業費について）

次に、県土7ページ、高速道路推進課の甲府中央スマートインターチェンジの500万円の増額補正ですが、説明によると土地の管理で増額になったということですが、土地を管理するのは、いつまでを見込んでいるのか教えてください。

壺屋高速道路推進課長 県で用地受託をして、約8割の用地を取得したところです。引き渡す時期につきましては、今後、NEXCOと協議をしながら決定していくこととなります。

福井委員 今後、協議をしていくということですが、おおよその見込みはNEXCOとも詰められていないということですか。

壺屋高速道路推進課長 NEXCOも工事を出す予定がありますので、用地の引き渡しをこれから協議していく予定です。

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

※第62号 令和5年度山梨県流域下水道事業会計補正予算（第3号）

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

※第63号 契約締結の件

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

※第64号 変更契約締結の件

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した

その他

- ・ 本委員会が審査した事件に関する委員会報告書の作成及び委員長報告については委員長に委任された。

以 上

土木森林環境委員長 長澤 健